

令和元年度 東京フォーラム（農村振興研修会）の開催案内

## 農業農村の多面的機能の保全対策

～農村の過疎化・高齢化と交付金活動の活性化～

（令和2年度農業農村整備関係予算政府案の概要）

主催：全国農村振興技術連盟 ・（公社）農業農村工学会

<趣旨>

令和2年度農業農村整備関係予算の政府原案が決定され、その重点事項として「農山漁村の活性化」があげられ、農泊などの所得向上を通じた農村振興とあわせて、日本型直接支払などの施策が盛り込まれています。農村地域の多面的機能の維持・発揮や担い手を支えるための地域活動などを目的とした「多面的機能支払交付金」については、その効果が評価されているものの、活動を支える地域住民の減少、高齢化等により交付金活動の継続が厳しい地域がみられる状況になっています。今回の東京フォーラムでは、厳しい状況の中で活動を継続されている組織の課題と工夫、1市1協定という組織の広域化を早くから進めることにより活動を活性化している新潟県見附市の事例を紹介するとともに、地域の保全と活性化を進めるにあたっての課題と提言を、行政を交えたパネルディスカッションにより、参加者の方々と情報を共有することとしています。また、令和2年度農業農村整備関係予算政府案については、農林水産省の担当官より情報提供いただくことといたしました。

会員をはじめ皆様の多数のご参加をお待ちしています。

記

- 開催日 令和2年2月20日（木）9時50分～16時50分  
受付は午前9時15分から行います。
- 場 所 東京都千代田区北の丸公園2-1 科学技術館B2F  
サイエンスホール Tel 03-3212-8485
- プログラム（講師及びテーマに変更のある場合があります）

講演区分	時間	講師	講演内容・講師所属
開会挨拶 表彰式（梶木賞・ 広報大賞）	9:50～ 10:30		林田 直樹（全国農村振興技術連盟委員長） 山路 永司（（公社）農業農村工学会副会長）
1. 講演	10:30～ 11:30	藤川 智紀	「農山村の保全と活性化」（仮題） 東京農業大学地域環境科学部 教授
2. 講演	11:30～ 12:30	椿 一雅	「広域化による多面的機能支払活動の活性化」（仮題） （一社）農村振興センターみつけ 事務局長（新潟県）
（昼食・休憩）	12:30～13:30		
3. 講演	13:30～ 14:20	藤本 忠義	「中山間地域の農村集落の保全と課題」（仮題） 浅野美しい村づくり活動組織 代表（兵庫県）
4. パネルディス カッション	14:20～ 16:00		「高齢化した農村地域の多面的機能保全対策への提言」 コーディネーター：NPO 法人 TEAM 田援代表 筒井義富
（休憩）	16:00～16:10		
5. 講演	16:10～ 16:50	石川 英一	「令和2年度農業農村整備関係予算政府案の概要」 農林水産省農村振興局設計課 技術調査官

4. 参加費 8,000円（昼食代は含まず。参加費は当日会場にて申し受けます。）

5. 参加お申込み方法及びお申込み先

- ・各地方連盟で取りまとめのうえ、所属する地方協議会にお申込下さい。
- ・地方協議会に所属していない個人会員の方は、全国農村振興技術連盟まで直接お申込下さい。
- ・お申込はいずれも、所属・氏名を明記のうえ、メールまたはFax でお願ひします。

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4 **全国農村振興技術連盟**

Tel:03-3434-5407 Fax:03-3578-7176

E-mail:kensyu@n-renmei.jp

6. お申込み締切り日 令和2年2月7日（金）

7. その他

本フォーラムは、農業農村工学会技術者継続教育機構の会員のCPD単位(申請中)にカウントされます。

〔案内図〕



科学技術館への案内図・道順

- 地下鉄
  - ・東西線 竹橋駅下車（1B出口）
  - ・半蔵門線・都営新宿線 九段下駅下車（2出口）各駅徒歩約7分

〒102-0091  
東京都千代田区北の丸公園 2-1  
Tel:03-3212-8485

☆☆☆東京フォーラム（農村振興研修会）参加申込書☆☆☆

所属機関名：\_\_\_\_\_

所在地：\_\_\_\_\_

連絡先：\_\_\_\_\_

連絡者：\_\_\_\_\_

所属機関名等	氏名	継続教育会員番号	摘要

※ 記入欄が不足する場合は、この表に準じた様式で追加してください。